

ピンチテクノロジー実践講習会
2.5日コースのプログラム
平成30年11月14日(水)～16日(金)

日付	時間	講習概要	履修項目
14日(水)	10:00 ～17:00	単独プラントの熱回収問題を熱力学に則ったピンチ解析理論で解き明かします。	<ul style="list-style-type: none"> Y イン트로ダクション Y 熱回収最大化条件を求める熱複合線図 Y 用役の最適選択を行う全熱複合線 Y 熱回収ネットワーク手法の基礎
15日(木)	9:30 ～17:00	省エネの可能性を拓げるために必要な知識を習得します。またやや複雑な熱交換ネットワークの設計手法の習得を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> Y ピンチ検討用のデータ抽出の基礎 Y 省エネにつながるプロセス変更の考え方 Y 分離システムの熱回収条件を改善するインテグレーションの考え方 Y ヒートエンジンやヒートポンプのインテグレーションの正しい考え方 Y やや複雑な熱交換ネットワーク設計技術
16日(金)	9:30 ～14:00	石油プロセスや石化プロセスを例にネットワーク改造手法を学びます。工場全体の用役(動力部門)とプロセスのマッチングを改善する手法を学びます。	<ul style="list-style-type: none"> Y 既設熱交換ネットワークの省エネ改造案を自動的に見出す方法 Y 工場全体のエネルギーシステムの合理化検討方法

14日(初日)の講習終了後、名刺交換会を兼ねた懇親会を開きます。自由参加、参加費無料です。

講習資料(スライド)は英語版となります。講師は日本語で話しますが、専門用語等は英語を交えます。

16日(最終日)講習会終了後、エネルギーシステムのモデリングと最適化についてのKBC社の最新ソフトウェアの紹介セミナー(2時間程度)を開催する予定です。詳細は後日ご案内させていただきます。